

登校拒否・不登校問題

# 「第24回全国のつどいin長崎」

実行委員会ニュース N08号

第24回全国のつどいin長崎実行委員会事務局発行

【事務局連絡先】特定非営利活動法人フリースペースふきのとう

〒857-0874 佐世保市京坪町8-1

TEL 0956-25-6222 FAX 0956-76-8131



## 全国の皆様ありがとうございました。

### まどめの実行委員会です＼(^o^)/

2019年10月20日(日)第8回実行委員会を開催しました。

1月に始まり、今回の第8回実行委員会までつどいに参加していただきありがとうございました。

今回は県内外から48名の参加があり、つどいの感想などを皆さんで語り合いつどいの感動を改めて共有しました。



### 実行委員長 澤田修さんよりあいさつ♪

みなさん、つどいはお疲れ様でした。

九州豪雨の影響でご苦労されての参加だったと思いますが、400名近い参加があり、活発な意見も出ていい会になったと思います。

松崎先生のお話でも「そのままがいい」という感動的なお話がありました。医療の分科会でも当事者の方だけではなく、保健婦さんなど現場で関わられている方の参加もあり、幅広い交流ができたと思います。

速報では、その時間その時間での報告があり、若い方もたくさん速報に関わって活発に活動されている感じを受けました。それが成功へとつながったと思います。

今日は、来年の京都に繋がっていくまどめの会にしていきたいと思います。

### 事務局長より♪

参加人数は例年より少なくはありましたが、悪天候の中これだけの方が参加して下さったことに感動しました。佐世保は大丈夫ですか?と何件も電話が入る状態で、つどい

前日の金曜日は、40件以上の電話問い合わせがありました。つどい関係者以外の方からも「こういう天候なのに、取りやめないのですか？」と言われたりしましたが、あの時は、取りやめる気は全くありませんでした。

澤田先生の「一人一人のつどいだね」という言葉に安心して動くことができました。

その後、地元ではつどいの直後に辛い出来事があり、つどいに参加されていない方だったので、「もっと関わっていけていたら」と思うのと、関わることの大事さをとても感じています。

これまで、親の会がなかった地区では、繋がろうという動きが見えてきています。これは、長崎でつどいを開催できた成果だと嬉しく思っています。

みなさん、ご参加していただき本当にありがとうございました。

## 自己紹介より♪

今回の自己紹介は、皆さんからつどいの感想が話され、とても有意義な時間を過ごされたことが伝わってきました。

- ★ 充実した時が止まったような時間でした。立ち止まることができないところで働いているが、「疲れた時は立ち止まっていいんだよ」という事を改めて感じた。
- ★ 皆さんの話がとても温かくて、いまでもみなさんの顔が浮かんで、改めていい会だったと思う。
- ★ 必要な時には、必要なところに引き寄せられることがあるんだと気付かされ、押し付けることはしないで、待つ必要もあると思った。
- ★ 前日からの豪雨で心配したが、皆さんが来てくれて嬉しかった。
- ★ 記念講演は、5本の指に入るくらい泣かされた。速報のやり方も初めての経験で、その中に自分の感想が載ったりすることが嬉しかった。
- ★ 今の不登校やひきこもりのことを否定しない大人になってほしいと思って、これからも子どもと関わっていきたい。
- ★ エネルギーがたまって動けるといふより、張り詰めたものがふーっと緩んだ時に動けるようになるんだと感じた。
- ★ 親が主体の大会が手際よくできなくて当たり前。親の会が全国に向けて1歩踏み出し、2歩踏み出し、していけることが凄いこと。
- ★ 自分はひきこもっていて自立できないと話したら、「自立にも色々たくさんあって、経済的自立だけではなく、精神的自立もある。精神的自立を目指してください」と言われて、そのことをこれからも考えていきたい。

他にもたくさんの感動的な感想が発表されました。



## 参加状況の報告♪

2日間の参加者は合計389名でした。

また2日間の基礎講座・分科会の参加人数は下記表のとおりです。

|         | 1日目 | 2日目 | 計   |
|---------|-----|-----|-----|
| 基礎（家庭で） | 60  |     | 60  |
| 基礎（学校で） | 34  |     | 34  |
| ①小学生    | 11  | 21  | 32  |
| ②中学生    | 14  | 19  | 33  |
| ③高校生    | 12  | 18  | 30  |
| ④障がいの   | 13  | 14  | 27  |
| ⑤学校との   | 12  | 17  | 29  |
| ⑥青年期    | 22  | 28  | 50  |
| ⑦進路・自立  | 23  | 24  | 47  |
| ⑧居場所A   | 8   | 12  | 20  |
| ⑧居場所B   | 16  | 16  | 32  |
| ⑨親・家族   | 7   | 21  | 28  |
| ⑩手をつなぐ  | 12  | 17  | 29  |
| ⑪医療・福祉  | 17  | 30  | 47  |
| ⑫非行     | 6   | 7   | 13  |
| 特設ひきこもり | 29  | 37  | 66  |
| ひろば     | 15  | 20  | 35  |
| 計       | 311 | 301 | 612 |

## 収支報告（中間）♪

中間収支報告 実行委員の承認を得ました。

参加人数が予定していた数よりかなり、少なくなったので、厳しい状況ではありません。今後は全国連絡会とも話し合い、皆さんでどうしたらいいのかを考えていきましょう。

参加してよかったという気持ちを消さないように、そこを踏まえて話し合っていきたいと思います。

## つどい全体のまとめ♪

怪我や事故もなく無事に終えたことは、とてもよかった。

はじめのつどいの司会者からは「速報が何かを分かっていたが、途中から速報がどんなものか分かった。その時々のお知らせだけでなく、色々な人を繋いでいるものだった。初めて来た人に、『速報を見て』ともっと言えばよかった。次の京都では、はじめのつどいで速報のことを是非伝えてほしい」との報告がありました。

## 基礎講座・分科会のまとめ♪

各分科会に分かれて、出来上がったまとめを検討されました。

その中で、少し変更・訂正して再度提出することにされた分科会もありました。

つどい当日は、どの分科会もとても有意義な話ができ、みなさん心に残る「つどい」となれたようでした。

12月発行の全国連ニュースのまとめ号に掲載される予定で進めておりますので、どうぞ楽しみにお待ちください。

## 実行委員長より最後の挨拶♪

皆さん、大変ご苦労様でした。

おわりの実行委員会に48名の参加があり、たくさん参加していただけたことに驚いています。

つどいを最初に始められたときは、こんな大きなことがやれるのかという不安や迷いを持ちながらやってこられたことと思います。そのことを「全国のつどい」の中で話して、参加されている方に聞いていただく機会があればいいなと思います。

皆さん、今後は来年の京都に向けて準備していきましょう。

## 第25回全国のつどいをする京都より♪

来年の全国のつどいは京都です。

第1回実行委員会は2月9日（日）を予定しております。

場所は京都市内です。詳しくは全国連ニュースをご覧ください。

つどい本番は8月29日（土）、30日（日）天橋立が見えるホテルを予定しています。

来年、また京都で皆さんにお会いできたらと思います。お待ちしております。